

「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2012」公式 「ネスレアワード」受賞作品が決定 アメリカの短編映画「ゴーストのおいしいレシピ」

<http://nestle.jp/ssff>

ネスレ日本株式会社(本社:神戸市中央区、代表取締役 社長 兼 CEO:高岡浩三)は、2012年度の「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」(以下:SSFF & ASIA)認定のWEB上の映画祭「ネスレアミューズ映画祭」を創設し、インターネットによるショートフィルムの無料公開を行って一般からの人気投票を募った結果、最高得票率36.1%を達成したアメリカ作品「ゴーストのおいしいレシピ」(監督:ロレット・ベール)に「ネスレアワード」を贈呈し表彰しました。

なお、6月24日(日)東京・原宿の「SSFF & ASIA」表彰式式典において、監督のベール氏には「ネスレアワード」と賞金40万円がSSFF & ASIAを通じて贈られます。

この企画は、ネスレ日本の“見る・聴く・買う”を楽しむバラエティ豊かなエンタテインメントサイト「ネスレアミューズ」の『ネスレアミューズ映画祭』で国内外のショートフィルム40作品を無料で公開し、一般からの投票で最も評価を得た作品を称えるもので、ショートフィルム作品の素晴らしさを広めているSSFF & ASIAとネスレ日本との協働で今年から始まりました。最終的に集まった今回の投票者の構成比は、女性56.1%、男性43.9%と、今まで男性の鑑賞者が多いとされていたショートフィルムが女性にも広まっていることがわかり、今後のさらなるショートフィルム認知拡大に期待できる結果となりました。

そして見事「ネスレアワード」を受賞し、女性からも圧倒的な支持を得たアメリカの短編映画「ゴーストのおいしいレシピ」は、1960年代のケーキショップを舞台に、ゴーストと、とある女性の間で繰り広げられるケーキ作りへの情熱と友情の物語です。この作品に寄せられたコメントは、「温かい気持ちになる作品」、「泣けました」、といったものが多く、「今までで一番好きな映画」、と評しているコメントなども見られます。おいしいケーキに隠された秘密とは? 何気ないやさしさが人の人生を変えることもあると気づかせられる、人との絆が忙しい現代人に笑顔と温かさをもたらす、おすすめショートフィルムです。米国在住の監督ロレット・ベール氏は、現在アメリカのイーストマン・コダック社に制作エグゼクティブとして勤務。さらなる活躍が期待されます。



写真: ゴーストのおいしいレシピ © Pacific Voice

『ネスレアミューズ映画祭』は、4月下旬のオープン以来6月15日の投票締め切りまでの約2カ月弱で2万5千票を超える投票を集めました。これからもネスレ日本は、世界各国で創作されるこれらのショートフィルムを応援し、お客様に喜んでいただけるコンテンツを提供していきます。

以上

* 本リリースは農政クラブ、東商記者クラブ、大阪商工記者会、神戸経済記者クラブ各加盟社様にも配布しています。

【メディアからのお問い合わせ先】

ネスレアミューズ映画祭 広報担当: プラップジャパン 柏崎、森川

TEL: 03-4580-9102 FAX: 03-4580-9128 e-mail: nestleamusesff@ml.prap.co.jp

ネスレ広報室 神戸市中央区御幸通7-1-15 ネスレハウス 担当: 深沢、嘉納

TEL: 078-230-7050 FAX: 078-230-7108 <http://nestle.jp/> e-mail: Yuta.Fukasawa@jp.nestle.com

【一般からのお問い合わせ先】 ネスレお客様相談室 TEL: 0120-00-5916 (日曜・祝日を除く午前9時-午後5時)

■投票について

- 投票期間 - 2012年4月27日(金)から2012年6月15日(金)
- 投票方法 - ショートフィルム40作品をそれぞれ視聴し、投票。1作品につき1人1口の投票。
1人による複数作品への投票も可。(投票は「イチオシ」「いいね」「まあまあ」の3つのいずれかを選択)
- 投票集計方法 - 各作品の「イチオシ」ボタン数を各作品の再生数で割り、得票率を算出。
※「イチオシ」の投票率が同率の場合は「いいね」得票率で順位を設定。

■上位5作品

	タイトル	国名	時間尺	最終得票率
1	ゴーストのおいしいレシピ	アメリカ	16:59	36.1%
2	海の彼方	イギリス/ポルトガル	15:43	22.6%
3	秘密の学校	ブラジル	13:00	22.1%
4	クロスワード	アイルランド	13:06	17.0%
5	アマル	インド	18:06	16.3%

■2012年ネスレアミューズ映画祭「ネスレアワード」受賞作品

『ゴーストのおいしいレシピ』（ドラマ、制作：2009年 アメリカ、時間尺：16:59）

【あらすじ】

ゴーストが住みつくベーカリーへ、ある決心をしてやってきた女性。彼女は完璧なレシピを求めて、日夜ケーキを作り続ける…。ベストセラー児童文学「The Bake Shop Ghost」を原作にした心温まるファンタジー。



写真：ゴーストのおいしいレシピ © Pacific Voice

邦題：「ゴーストのおいしいレシピ」

原題：「The Bake Shop Ghost」

監督：ロレット・ベール

監督経歴：ドキュメンタリー作品でも受賞歴のある映画監督。『Mariela's Kitchen』はヒューストン国際映画祭ほか国内外の映画祭で上映された。過去には俳優・映画監督のロバート・レッドフォード主宰の非営利団体サンダンス・インスティテュートで働いていた経験もある。現在はイーストマン・コダック社の制作エグゼクティブとして働く。

受賞歴：SSFF & ASIA 2009

■SSFF & ASIA代表別所哲也氏のコメント

新しく設けられた「ネスレアワード」および受賞作品の見どころについて、「今年も国際短編映画祭「SSFF & ASIA」を開催することができました。併せてネスレ日本様が行ったWeb映画祭『ネスレアミューズ映画祭』には一般の方々から約2万5000以上もの人気投票が集まり成功したことに関係者一同大変喜んでおります。インターネットとスマートフォンなどの携帯端末の普及はショートフィルムの視聴環境を飛躍的に向上させました。本映画祭が誕生した1999年当時「いずれネットで映画やテレビが楽しめる」とハリウッドやシリコンバレーで言われてきましたが、まさにその時代が到来したことになります。『ネスレアミューズ映画祭』のようなインターネット映画配信の試みが増え、21世紀型の映画祭とショートフィルムが主役となるシーンがより一層広がれば素晴らしいことだと思います。投票にご参加いただいた皆さんありがとうございました。ぜひまたこのような機会で、全国の皆さんとショートフィルムを繋ぐ楽しいアミューズメントシーンを一緒に創り上げたいと思っています！



写真：別所哲也氏

ショートフィルムの素晴らしさは、短さの中に表現されたシネマチックな大宇宙。そしてワンシチュエーション・ワンメッセージの簡潔さです。このたび「ネスレアワード」を受賞した「ゴーストのおいしいレシピ」は、小さなケーキ屋さんで起きた奇妙でファンタジックな物語をたった一か所で表現しています。時間の流れも空間の隔たりも超越して、無限の感動宇宙を生み出してくれた作品。ケーキへの愛情がこの映画の隠し味になって、甘くてほろ苦い人生のリレーと、コミュニティーのたすきを次世代に渡すハート・ウォーミングな極上ショートフィルム！映画は長さじゃない！たった17分で僕もこの映画をたっぷり味わいました。たくさんの方々も支持、投票してくださったことが理解できる作品です。受賞おめでとうございます！」とコメントしています。

以上